

日頃の火山防災対策は？

降灰

噴火によって火口から出た火山灰は、風に乗って広い範囲に降ります。



鹿児島県のまちなも火山灰が降るね。



火山灰が降ったら、ロードスイーパーで道路を掃除したり、家庭ではクレーンに灰を集めます。

クレーン袋

ロードスイーパー



7 問題

- ③ 水をまく
- ② 灰を集める
- ① 灰を吹き飛ばす

ロードスイーパーは何をする車？

噴石から身を守る対策をしています。

噴石

岩石が火口から飛び出し、地上に落下したものです。



桜島の子供たちはヘルメットをかぶって通学しているね。



退避壕



土石流

火山灰が山の斜面に積ると、大雨の時に土砂と水が混ざって一気に流れます。

砂防ダム



土石流を受け止め、流れを遅くします



整備された川の様子



実際に土石流が流れているところ (写真の左上から右下に)

川底や両岸の土砂が削り取られるのを防ぐ、川から土砂があふれ出ないように、安全に海へと流します。